

特定非営利活動法人 つくしの里福祉会

創立 10 周年記念誌



基本理念

障がい者の自立と社会参加、及び生きがいづくりに関する事業を行い、障がい者の社会参加の促進と、障がい者への理解や偏見や差別のない地域づくりの推進に努めます。

事業

就労継続支援B型事業所つくしの里の運営

- 利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会を提供します
- 利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立った指定就労継続支援B型を提供します。
- 地域との結び付きを重視し、市町村、他の障害福祉サービス事業者その他の福祉サービス及び保健医療サービスを提供する事業者やボランティアとの連携に努めます。
- 関係法令等の遵守に努めます。

役員構成

《 設立当初役員 》

理事長
副理事長
理事

監事

《 現在役員 》

理事長
副理事長
理事

監事
相談役

「松川につくしの里あり」

非営利活動法人つくしの里福祉会

理事長 八幡嘉晃



当法人は歴史と豊かな自然に恵まれた松川の地において障がい福祉事業活動を行うようになりまして10年の節目を迎えました。この10年を大きく分けると、新たに「つくしの里福祉会」を設立した脇原地区における小規模作業所運営の6年間と現在の平館の地における新生・つくしの里福祉会ものとなります。その間障がい福祉制度が目まぐるしいほどの改革が推進された時代でもあり様々な難しさに直面することがありましたが地域社会の皆様や行政機関の深いご理解と力強いご支援をいただくことにより一步一步前へ進めてくることができました。ここに改めて心より厚く御礼を申し上げます。

当法人が行う主たる事業は、障がいのある利用者に対する福祉的な就労の場の提供と一人ひとりが必要とする支援を行うこととあります。つくしの里を利用する皆様は、平館における新装になりました快適な環境の下でお互いに力を合わせて仕事や交流への参加を通して充実した活動を行っております。

次の10年は、地域に必要な存在として「松川につくしの里あり」と言われるようになることを目標として、利用する方々が自己実現に向けてさらに充実した活動を行うことができるよう、生きがいと喜びを感じ取ることができますよう、役職員が一丸となって地域に根ざした事業の推進に努めて参ります。今後とも地域の皆様、会員の皆様より一層のご理解とご協力を賜るようお願い申し上げます。

.....

「寄り添って下さった皆様に心からの感謝を」

つくしの里保護者会

会長

10周年おめでとうございます。ふと、つくしの里の歴史を想うとき、色々なことがあったと感慨深く、自然豊かな松川の青空の中に天高く掲げられたつくしの里の看板を見上げると、万感の思いに皆さんの顔を浮かべ、思わず目頭が熱くなってしまいます。

今は昔の話ですが、〇〇さん夫婦を中心に利用者と私達保護者は、各々の家庭生活がある中でも助け合い、利用者と一緒に養鶏や畑仕事、彼岸花を作り、そして出来上がった商品を売って歩いたことが思い出されます。月1回の各行事…食事会ではカレーやちまきを作り、芋煮会、バザー、もちつき、流しそうめんなど、和気あいあいと楽しく時が過ぎていきました。けれど楽しいことは長くは続かず、〇〇さんとの別れと活動の場所を失いました。そんな辛い思いをしていた時に〇〇さんに助けられ、つくしの里として新たに活動を再開することができました。福祉については素人でも皆で助け合い力を合わせて精一杯活動を続けましたが、時代の流れと共に福祉制度が複雑になるにつれて再び助けが必要になったとき、そこで出会ったのが福祉の世界で長年ご活躍された〇〇前所長でした。〇〇先生には身を砕く程のご尽力を頂き、最初に立ち上げた頃と比べ環境が劇的に改善し、新たに就労継続支援B型として松川の地に息づくまでとなりました。今、改めて振り返れば、事ある度に多くの方に助けられて続いたつくしの里だったと身にしみて思います。

辛いときも悲しいときも、嬉しいときも楽しいときも、つくしの里に寄り添って下さった皆様に心から感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。まだ道半ばのつくしの里ですが、力を合わせ活動して参ります。これからも皆様の温かいご支援をどうか宜しくお願い申し上げます。

平成 18 年	3 月	「まつかわ福祉会」解散により「任意団体 つくしの里福祉会」設立 理事長 ○○○○ 就任 所在地 福島市松川町字脇原 ○○○○様と家屋賃貸契約を締結
	4 月	小規模作業所「障がい者支援センターつくしの里」事業開始 所 長 ○○○○ 就任 利用者 9 名 開所式（4 月 15 日つくしの里駐車場）
平成 19 年	1 月	特定非営利活動法人設立準備委員会発足
	6 月	特定非営利活動法人設立総会開催
	9 月	特定非営利活動法人設立の認証 任意団体つくしの里福祉会発展的解消
	9 月	「特定非営利活動法人 つくしの里福祉会」設立
平成 20 年	4 月	「地域活動支援センターつくしの里」事業開始 所 長 ○○○○ 留任 職 員 3 名 利用者 11 名
平成 23 年	3 月	所 長 ○○○○ 退任
	4 月	所 長 ○○○○ 就任
平成 24 年	5 月	障害者自立支援基盤整備事業申請書提出
	9 月	障害者自立支援基盤整備事業、決定の内示 建築設計・工事管理業務委託契約を合資会社アイビスホームと締結
	12 月	障害者自立支援基盤整備事業、正式に決定 入札後、石橋建設工業㈱に決定し工事請負契約を締結 ○○○○様と家屋賃貸契約を締結
平成 25 年	1 月	指定障害者福祉サービス就労継続支援 B 型事業の申請書を提出
	3 月	障害者自立支援基盤整備事業の完了報告書、補助金交付の申請書提出 指定障害者福祉サービス事業の指定
	4 月	指定障害者福祉サービス事業 「就労継続支援 B 型事業所 つくしの里」事業開始 所 長 ○○○○ 留任 職 員 4 名 利用者 12 名 所在地 福島市松川町字平館
	7 月	苦情解決委員会及び第三者委員設置 改築落成式（7 月 26 日つくしの里）
平成 26 年	3 月	理事長 ○○○○ 退任 所 長 ○○○○ 退任
	4 月	理事長 ○○○○ 就任 所 長 ○○○○ 就任
平成 29 年	11 月	特定非営利活動法人つくしの里福祉会 創立 10 周年記念式典 (11 月 17 日ふくしま未来農業協同組合松川支店 2 階会議室)

感謝状贈呈

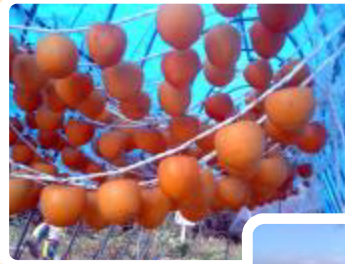
つくしの里の福祉推進に多大な貢献を頂きました皆様に、心より感謝申し上げます。

事業施設等提供	○○	○○	様
事業施設等提供	○○	○○	様
初代理事長	○○	○○	様

以前は干し柿や干し大根を作って販売しました



特定非営利活動法人つくしの里 設立総会
(平成19年6月9日)



手作りの看板を目印に・・・



先に進むと・・・



つくしの里に到着!!



楽しい歌声が聴こえます♪ (平成21年11月27日)

作業所を増築しました



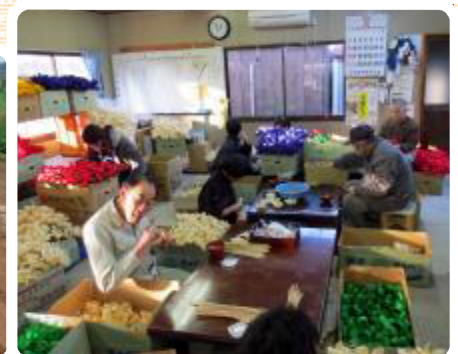
ボンせんべい焼き



松川浦で潮干狩り
(平成21年6月9日)



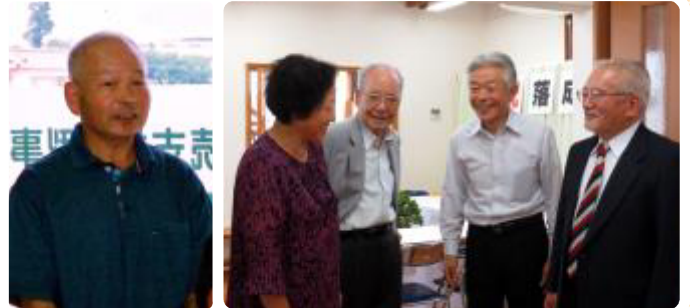
農作業



今も変わらぬ彼岸花づくり
(平成24年12月14日)



平館に移って就労継続支援 B 型がスタート!!



落成式 (平成 25 年 7 月 26 日)



SAYAN 様はボランティアで毎年広島からステキな音楽を届けて下さいます♪



松川ライオンスクラブの皆様とバーベキュー懇親会
おいしいお肉をたくさん食べました!
(平成 27 年 6 月 12 日)



広島震災支援ネットびんご様との交流会
楽しいお話とお好み焼き、蕎麦をご馳走になりました!
(平成 27 年 7 月 7 日)



安達ヶ原ふるさと村
(平成 25 年 5 月 24 日)



赤い羽根共同募金の街頭活動



第 40 回 (27 年度)、第 42 回 (29 年度)
福島市障がい者スポーツ大会で優勝!



朝の散策



新しい作業所で彼岸花づくり





頑張ります
頑張ります
頑張ります



けがをしないで
無 王運をしないで。
がんばる。



〇〇〇〇



10周年おめでとろございま
す無理なく体調をこわさず
仕事に集中してがんばりたい
とお思います。



これから みんなで
力をあわせて がんばり
いきたいです



みんなの力をかりながら
がんばりたいです。



はつぱぐりかむけ
はつぱおまをがんばる



運動と食事を気にかける
カラオケ大好きです



はつぱぐりをがんばる
みんなの力をかりながら
がんばりたいです。



これからみんな
なでな かよく
ひがもばなを
がんばりたいです。



はつぱぐりと
たけさし
はなのいろそ
めをがんばり
ます。



たくさん仕事を
やりたい!

特定非営利活動法人 つくしの里福祉会

就労継続支援 B 型事業所 つくしの里

〒960-1241

福島市松川町字平館11番地1

電話: 024-563-1515

F A X: 024-563-1516

E-mail: tukusinosato-s@quartz.ocn.ne.jp

平成 29 年 11 月 発行